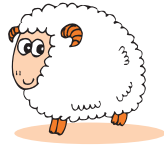


新春



フォトスケッチ 2015



新春賀詞交歓会

1月5日、モンタナリゾートで「平成27年岩沼市新春賀詞交歓会」が行われ、市内各界から集まった約200人が新年のあいさつを交わしました。

冒頭、主催者の小野宏明岩沼市商工会長が「ゆるやかではありますが景気は回復方向にあります。震災復興関連事業を中心に、地域経済の活性化のため、皆さんで一丸となって取り組みましょう」とあいさつしました。

新春かるた大会

1月10日、玉浦小学校体育館で、毎年恒例の「新春かるた大会」が玉浦地区子ども会育成会主催により行われ、約120人の子どもたちがかるた取りを楽しみました。

大会では、特大の「岩沼郷土かるた」が使われ、かるた札が読まれると子どもたちは絵札を探し、体育館中を一生懸命走り回りました。大会終了後には保護者の方々から豚汁が振る舞われ、寒さも吹き飛んだようでした。



どんと祭

1月14日、市内各地で「どんと祭」が行われました。

竹駒神社境内では、松飾りやしめ縄などの正月飾りが焚き上げられ、参拝客はご神火に向かい無病息災、家内安全などを祈願しました。

また、真冬の厳しい寒さの中「裸参り」が行われ、地元の青年らが徒歩で参拝した後、ご神火の周りを回る姿も見られました。

竹駒神社初詣

県内で有数の参拝客数を誇る竹駒神社。正月三が日で53万人を超える方が訪れました。



岩沼から始める 宮城の1年



岩沼のもう一つの顔、金蛇水神社。参拝客は金運円満、商売繁盛などを願いました。

金蛇水神社初詣